

津地区の景況調査

令和6年上期実績と令和6年下期見通し
(令和6年7月調査)

津商工会議所中小企業相談所

も く じ

I	調査概要	1
II	調査結果	4
1	現状と来期の見通し	4
2	売上状況と来期の見通し	6
3	利益状況	8
4	販売条件と仕入条件	9
5	設備投資	1 1
6	資金繰りの動向	1 1
7	借入の動向	1 3
8	借入予定、借入希望先、借入資金の使途予定	1 3
9	経営上の問題点	1 5
■	景況調査票	

I 調査概要

- 1 調査目的 本調査は、津地区企業の景況を調査し、その動向を分析して地域事業所の経営に役立つ資料を提供することを目的とする。
- 2 調査対象 津商工会議所会員でFAX登録されている企業1,822社を対象に調査を実施した。
- 3 調査方法 FAX送付によるアンケート方式
- 4 調査期間 令和6年7月1日～同月12日
- 5 調査対象期間 令和6年上期（1月～6月）実績と令和6年下期（7月～12月）見通し
- 6 回収集計数 回収集計数企業 252社（回収集計率 13.83%）
うち小規模企業 140社
- 7 調査機関 津商工会議所中小企業相談所

DI = Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) とは

本文のDIとは、景気動向を示す指標で、調査時点における企業の経済行動（強気や弱気など）を知るものであり、景気動向を客観的に判断する資料として幅広く使用されているもので、とくに言及のない限り、前期に比べて「増加」「好転」したとする企業の割合から「減少」「悪化」したとする企業の割合を差し引いた値である。

BSI = (Business Survey Index (ビジネス・サーベイ・インデックス) とは

本文のBSIとは、景気動向を示す指標で、調査時点における企業の経済行動（強気や弱気など）を知るものであり、景気動向を客観的に判断する資料として幅広く使用されているもので、とくに言及のない限り、前期に比べて「増加」「好転」したとする企業の割合から「減少」「悪化」したとする企業の割合を差し引いた値を2で割った値である。

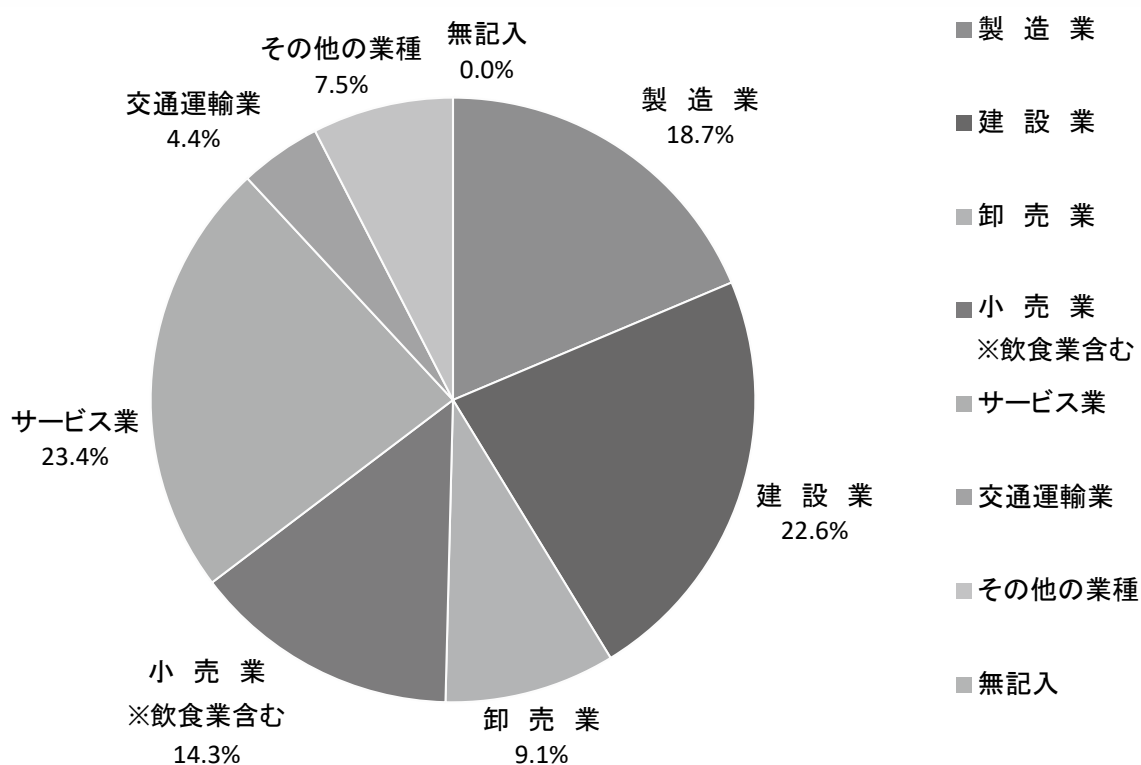
(注) 図表中の数値表示について

図表中の数値については小数点以下第2桁で四捨五入をしているため、合計が100.0にならない場合がある。

なお、図-2及び図-4は三重県内の小規模企業を対象とした調査数値である。

回答状況

業種別回答比率



業種別従業員規模

(単位：上段－企業数・下段－%)

	0～5人	6～20人	21～50人	51～100人	101人以上	無記入	計
全産業	96 38.1	66 26.2	39 15.5	23 9.1	28 11.1	0 0.0	252
製造業	8 17.0	14 29.8	7 14.9	8 17.0	10 21.3	0 0.0	47
建設業	23 40.4	21 36.8	11 19.3	0 0.0	2 3.5	0 0.0	57
卸売業	11 47.8	3 13.0	8 34.8	1 4.3	0 0.0	0 0.0	23
小売業 ※飲食業含む	20 55.6	5 13.9	2 5.6	2 5.6	7 19.4	0 0.0	36
サービス業	24 40.7	14 23.7	9 15.3	7 11.9	5 8.5	0 0.0	59
交通運輸業	0 0.0	5 45.5	1 9.1	3 27.3	2 18.2	0 0.0	11
その他の業種	10 52.6	4 21.1	1 5.3	2 10.5	2 10.5	0 0.0	19
無記入	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0

全 産 業 D I

	業況判断	売 上	利 益	販売条件	仕入条件	資金繰り
令和5年1月～6月 実績	3.6	3.6	▲ 11.3	▲ 1.3	▲ 48.1	▲ 7.2
令和5年7月～12月 実績	▲ 11.0	▲ 6.0	▲ 15.4	▲ 1.5	▲ 44.2	▲ 12.1
令和6年1月～6月 実績	▲ 15.9	▲ 15.1	▲ 25.8	▲ 8.3	▲ 45.6	▲ 10.3
令和6年7月～12月 見通し	▲ 22.2	▲ 21.0				▲ 9.5

業 種 別 D I (令和6年1月～6月期)

	業況判断	売 上	利 益	販売条件	仕入条件	資金繰り
製 造 業	▲ 25.5	▲ 23.4	▲ 42.6	▲ 19.1	▲ 53.2	▲ 19.1
建 設 業	▲ 3.5	▲ 22.8	▲ 13.9	▲ 1.8	▲ 40.3	▲ 8.8
卸 売 業	▲ 17.4	▲ 8.7	▲ 17.4	4.4	▲ 47.8	8.7
小 売 業 ※飲食業含む	▲ 36.1	▲ 36.2	▲ 41.7	▲ 16.7	▲ 49.9	▲ 13.8
サービス業	▲ 13.6	1.7	▲ 20.4	▲ 11.8	▲ 47.5	▲ 17.0

Ⅱ 調査結果

1 現状と来期の見通し（表－1、図－1・2参照）

(1) 現 状

全産業の今期業況判断DIは▲15.9となり、前期▲11.0と比べ、4.9ポイント悪化となった。前期と前々期を比較したマイナス幅（14.6ポイント悪化）より縮小はしたものの、2期連続で悪化する結果となった。

業種別では、建設業（▲3.5）のみ改善となり、製造業（▲25.5）・卸売業（▲17.4）・小売業（▲36.1）、サービス業（▲13.6）で悪化となった。

小規模企業の全産業においては▲21.4となり、前期▲16.7と比べ4.7ポイントの悪化となった。

業種別では、こちらも建設業（▲2.2）のみ改善となり、製造業（▲54.5）・卸売業（▲27.3）・小売業（▲40.0）、サービス業（▲33.3）で悪化となった。

(2) 来期の見通し

全産業の見通しDIは▲22.2となり、今期業況判断DI ▲15.9より6.3ポイント悪化する見通しを示している。業種別で見ると製造業と小売業は改善、建設業・卸売業・サービス業で悪化の見通しとなった。

小規模企業の全産業においては▲29.2となり、今期業況判断DI ▲21.4より7.8ポイント悪化する見通しを示している。業種別では、こちらも製造業と小売業は改善、建設業・卸売業・サービス業で悪化の見通しとなっている。

表－1 経営の現状と来期の見通し

	業況判断DI			今期と前期との比較 (③－②)	見通しDI	今期と来期の見通しとの比較 (④－③)
	前々期 ①令和5年 1月～6月	前期 ②令和5年 7月～12月	今期 ③令和6年 1月～6月		来期 ④令和6年 7月～12月	
全 産 業	3.6	▲ 11.0	▲ 15.9	▲ 4.9	▲ 22.2	▲ 6.3
	2.9	▲ 16.7	▲ 21.4	▲ 4.7	▲ 29.2	▲ 7.8
製 造 業	0.0	▲ 6.0	▲ 25.5	▲ 19.5	▲ 8.6	16.9
	0.0	▲ 44.0	▲ 54.5	▲ 10.5	▲ 31.8	22.7
建 設 業	▲ 2.4	▲ 7.3	▲ 3.5	3.8	▲ 24.6	▲ 21.1
	▲ 6.3	▲ 7.0	▲ 2.2	4.8	▲ 22.8	▲ 20.6
卸 売 業	12.9	▲ 8.3	▲ 17.4	▲ 9.1	▲ 26.0	▲ 8.6
	30.8	0.0	▲ 27.3	▲ 27.3	▲ 45.5	▲ 18.2
小 売 業 ※飲食業含む	12.9	▲ 16.4	▲ 36.1	▲ 19.7	▲ 30.6	5.5
	3.4	▲ 28.0	▲ 40.0	▲ 12.0	▲ 35.0	5.0
サービ 業	0.0	▲ 8.8	▲ 13.6	▲ 4.8	▲ 22.0	▲ 8.4
	8.3	▲ 3.3	▲ 33.3	▲ 30.0	▲ 37.5	▲ 4.2

DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

	業況判断			来期の見通し
	前々期 令和5年1月～6月	前期 令和5年7月～12月	今期 令和6年1月～6月	来期 令和6年7月～12月
全産業				
製造業				
建設業				
卸売業				
小売業 ※飲食業含む				
サービス業				

D I = 好転（良い、やや良い）の割合 - 悪化（やや悪い、悪い）の割合 ▲はマイナス表示

※表内の景気天気図は各期のD I 値により表示
快晴 晴 曇り時々晴 曇り 曇り時々雨 雨

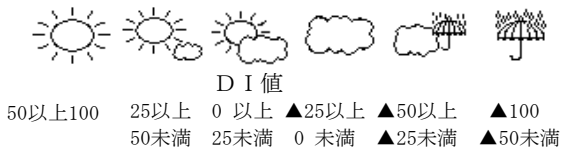


図-1 津地区の業況判断の推移と来期の見通し ・棒グラフは構成比(%)
・折線グラフはBSI 値

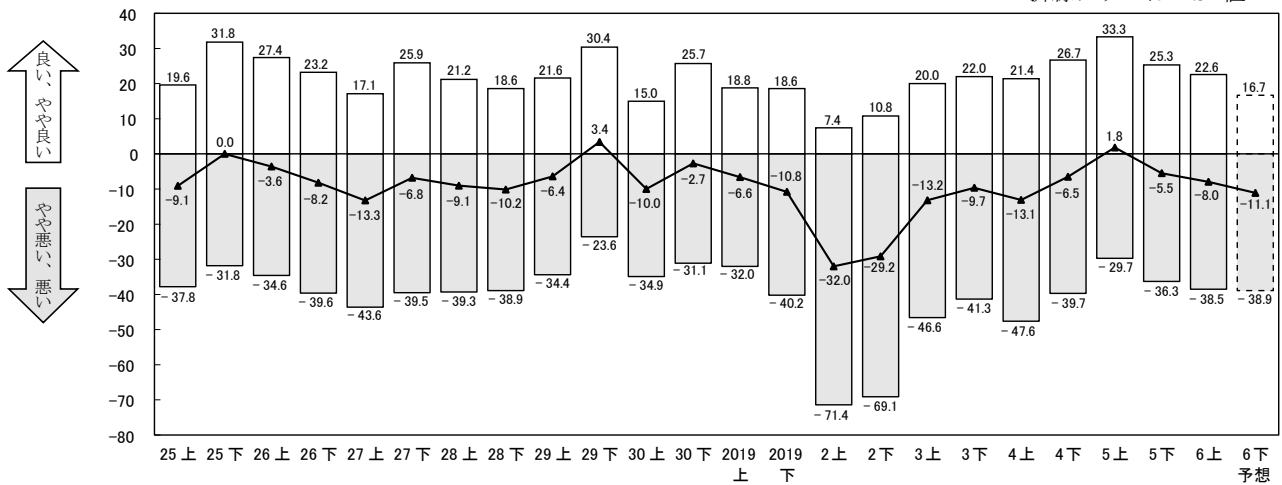
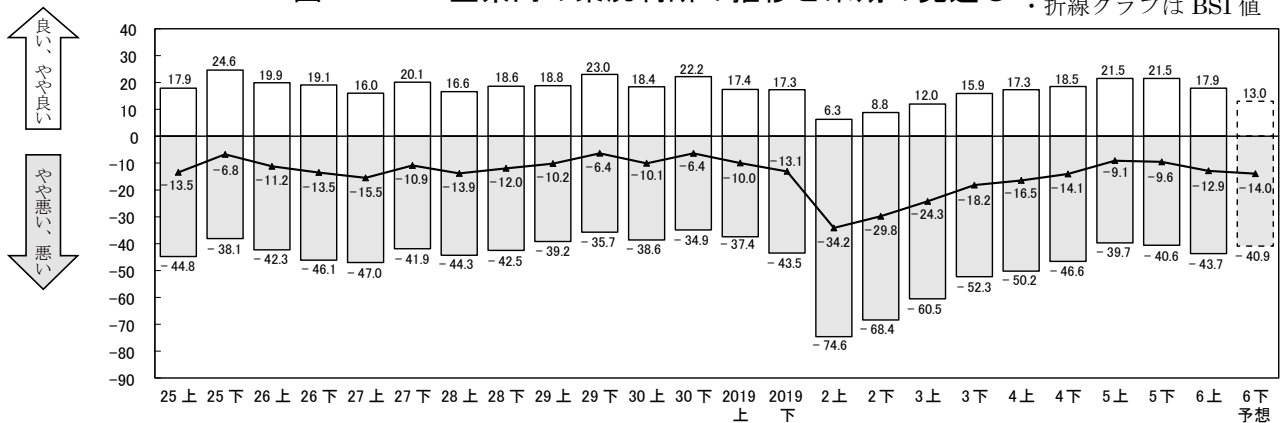


図-2 三重県内の業況判断の推移と来期の見通し ・棒グラフは構成比(%)
・折線グラフはBSI 値



2 売上状況と来期の見通し（表－2、図－3・4参照）

(1) 売上状況

全産業の売上D Iは、今期▲15.1となり前期▲6.0と比べ、9.1ポイントの悪化となった。小規模企業では、今期▲20.1と前期▲13.2と比べ、6.9ポイントの悪化となった。

業種別では、卸売業・サービス業で改善、製造業・建設業・小売業で悪化となった。小規模企業では、卸売業のみ改善となっている。

(2) 来期の見通し

全産業の来期の見通しD Iは▲21.0と、今期の売上D I ▲15.1と比べ、5.9ポイント悪化の見通しを示している。小規模企業でも、9.9ポイント悪化の見通しを示している。

業種別では、製造業のみ改善の見通しとなり、建設業・卸売業・小売業・サービス業で悪化の見通しとなった。小規模企業でも同じく、製造業のみ改善の見通しとなっている。

表－2 売上状況と来期の見通し

	売上D I			今期と前期との比較 (③－②)	見通しD I	今期と来期の見通しとの比較 (④－③)
	前々期 ①令和5年 1月～6月	前期 ②令和5年 7月～12月	今期 ③令和6年 1月～6月		来期 ④令和6年 7月～12月	
全産業	3.6	▲ 6.0	▲ 15.1	▲ 9.1	▲ 21.0	▲ 5.9
	5.7	▲ 13.2	▲ 20.1	▲ 6.9	▲ 30.0	▲ 9.9
製造業	0.0	▲ 4.0	▲ 23.4	▲ 19.4	▲ 10.7	12.7
	▲ 0.1	▲ 20.0	▲ 45.5	▲ 25.5	▲ 18.3	27.2
建設業	▲ 7.7	▲ 1.5	▲ 22.8	▲ 21.3	▲ 24.5	▲ 1.7
	▲ 7.9	3.5	▲ 13.6	▲ 17.1	▲ 31.8	▲ 18.2
卸売業	9.7	▲ 16.7	▲ 8.7	8.0	▲ 26.1	▲ 17.4
	30.8	▲ 40.0	▲ 18.2	21.8	▲ 45.5	▲ 27.3
小売業 ※飲食業含む	24.0	▲ 8.9	▲ 36.2	▲ 27.3	▲ 38.9	▲ 2.7
	24.2	▲ 28.0	▲ 35.0	▲ 7.0	▲ 45.0	▲ 10.0
サービス業	▲ 10.2	0.0	1.7	1.7	▲ 13.6	▲ 15.3
	0.0	▲ 6.8	▲ 12.5	▲ 5.7	▲ 25.0	▲ 12.5

DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

	売上状況			見通し
	前々期 令和5年1月～6月	前期 令和5年7月～12月	今期 令和6年1月～6月	来期 令和6年7月～12月
全産業				
製造業				
建設業				
卸売業				
小売業 ※飲食業含む				
サービス業				

DI = 好転（良い、やや良い）の割合 - 悪化（やや悪い、悪い）の割合 ▲はマイナス表示

※表内の景気天気図は各期のDI値により表示
快晴 晴 曇り時々晴 曇り 曇り時々雨 雨

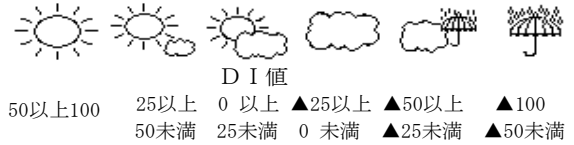


図-3 津地区の売上状況の推移と来期の見通し

・棒グラフは構成比 (%)
・折線グラフはBSI値

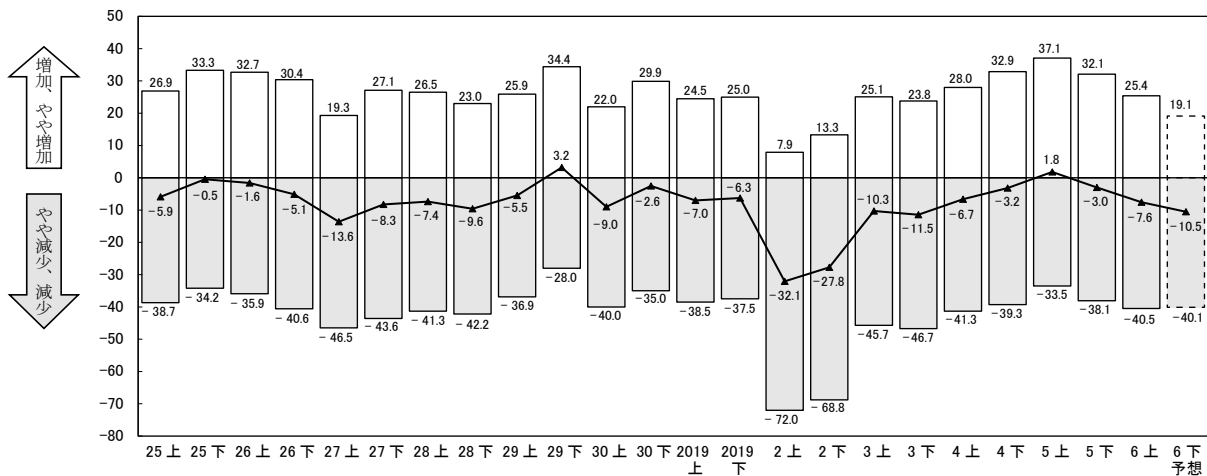
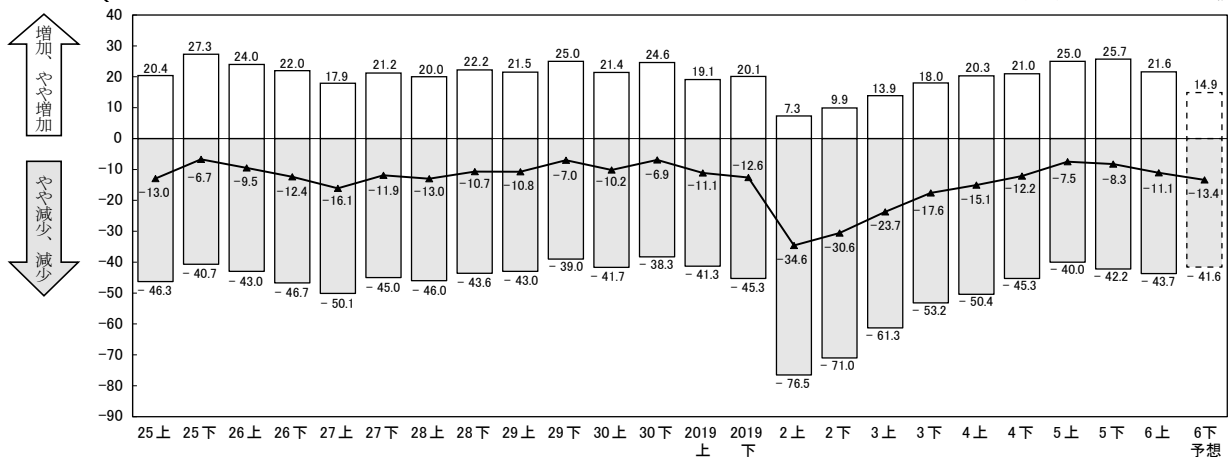


図-4 三重県内の売上状況の推移と来期の見通し

・棒グラフは構成比 (%)
・折線グラフはBSI値



3 利益状況（表－3、図－5参照）

全産業の利益D Iは、今期▲25.8 と前期▲15.4 に比べ、10.4 ポイントの悪化となった。小規模企業では、今期▲25.8 と前期▲22.6 と比べ、3.2 ポイントの悪化となった。

業種別では、卸売業のみ改善となり、製造業・建設業・小売業・サービス業で悪化となった。小規模企業でも同じく、卸売業のみ改善となっている。

表－3 利益状況

	利益D I			今期と前期との比較 (③－②)
	前々期 ①令和5年 1月～6月	前期 ②令和5年 7月～12月	今期 ③令和6年 1月～6月	
全産業	▲ 11.3	▲ 15.4	▲ 25.8	▲ 10.4
	▲ 13.2	▲ 22.6	▲ 25.8	▲ 3.2
製造業	▲ 28.0	▲ 11.8	▲ 42.6	▲ 30.8
	▲ 24.9	▲ 40.0	▲ 63.7	▲ 23.7
建設業	▲ 18.9	▲ 7.2	▲ 13.9	▲ 6.7
	▲ 19.1	▲ 3.5	▲ 9.1	▲ 5.6
卸売業	▲ 6.6	▲ 33.4	▲ 17.4	16.0
	0.0	▲ 40.0	▲ 9.1	30.9
小売業 ※飲食業含む	3.7	▲ 19.3	▲ 41.7	▲ 22.4
	▲ 10.3	▲ 38.0	▲ 40.0	▲ 2.0
サービス業	▲ 13.3	▲ 11.8	▲ 20.4	▲ 8.6
	▲ 4.2	▲ 16.7	▲ 24.9	▲ 8.2

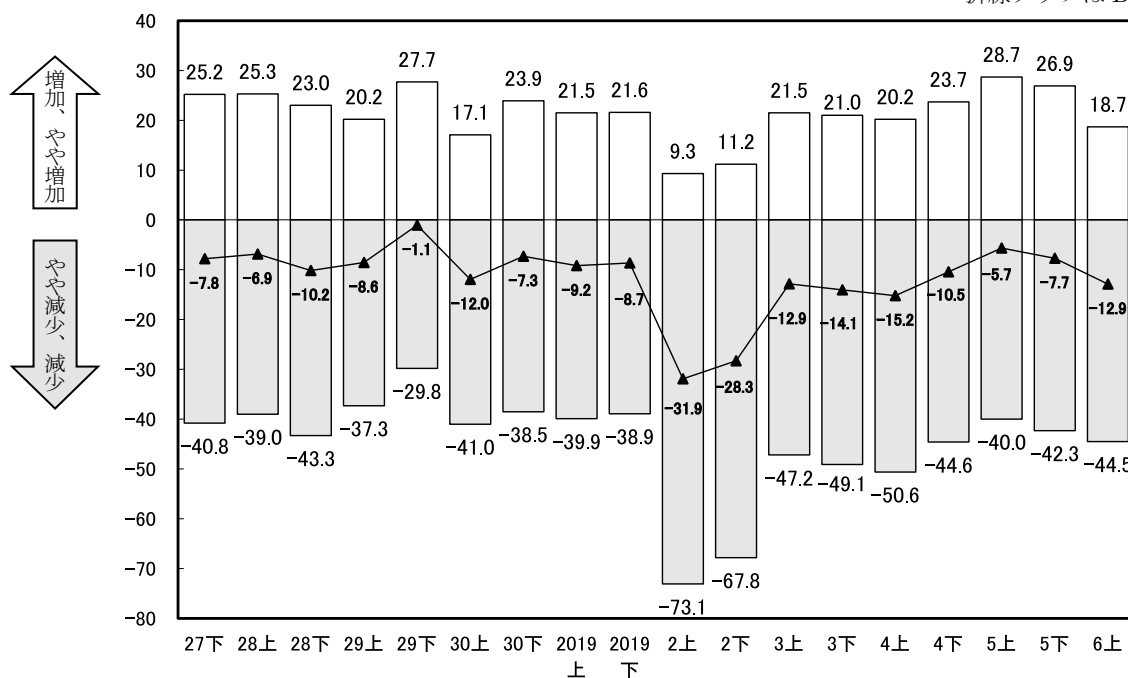
DI=好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

図－5 利益状況の推移

・棒グラフは構成比（%）
・折線グラフはBSI値



4 販売条件と仕入条件

(1) 販売条件（表－4、図－6参照）

全産業の販売条件DIは、今期▲8.3と前期▲1.5に比べ、6.8ポイントの悪化となった。小規模企業では、今期▲12.2と前期▲8.3と比べ、3.9ポイントの悪化となった。

業種別では、建設業・卸売業で改善、製造業・小売業・サービス業で悪化となり、小規模企業でも同じく、建設業・卸売業で改善、製造業・小売業・サービス業で悪化となっている。

表－4 販売条件

	販売条件DI			今期と前期との比較 (③－②)
	前々期 ①令和5年 1月～6月	前期 ②令和5年 7月～12月	今期 ③令和6年 1月～6月	
全産業	▲ 1.3	▲ 1.5	▲ 8.3	▲ 6.8
	▲ 5.1	▲ 8.3	▲ 12.2	▲ 3.9
製造業	10.0	6.0	▲ 19.1	▲ 25.1
	0.1	▲ 4.0	▲ 36.4	▲ 32.4
建設業	▲ 12.7	▲ 5.8	▲ 1.8	4.0
	▲ 12.6	▲ 8.9	2.2	11.1
卸売業	▲ 6.4	▲ 4.2	4.4	8.6
	▲ 7.7	▲ 30.0	9.1	39.1
小売業 ※飲食業含む	5.5	▲ 6.0	▲ 16.7	▲ 10.7
	▲ 3.4	▲ 12.0	▲ 15.0	▲ 3.0
サービス業	▲ 5.9	▲ 6.0	▲ 11.8	▲ 5.8
	▲ 8.4	▲ 10.1	▲ 25.0	▲ 14.9

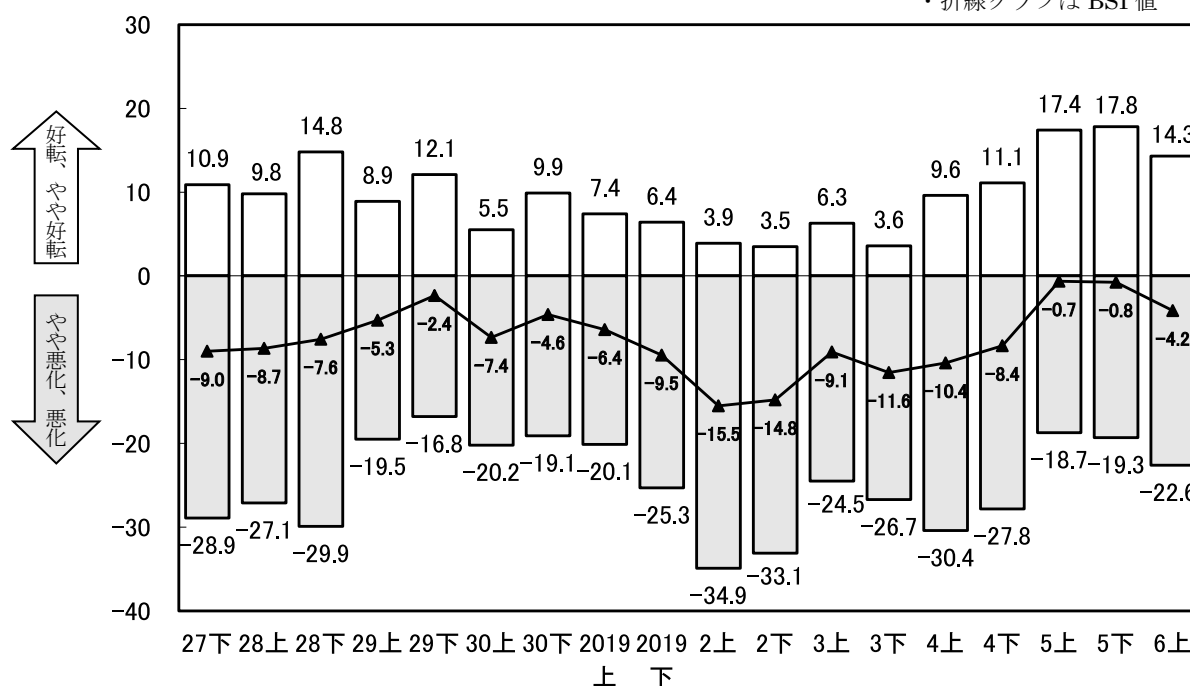
DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

図－6 販売条件の推移

- ・棒グラフは構成比（％）
- ・折線グラフはBSI値



(2) 仕入条件 (表-5、図-7 参照)

全産業の仕入条件DIは、今期▲45.6と前期▲44.2に比べ、1.4ポイントの悪化となった。業種別では、卸売業・小売業で改善、サービス業はほぼ横ばい、製造業・建設業で悪化となった。小規模企業では、製造業・卸売業・小売業で改善、建設業・サービス業で悪化となっている。

表-5 仕入条件

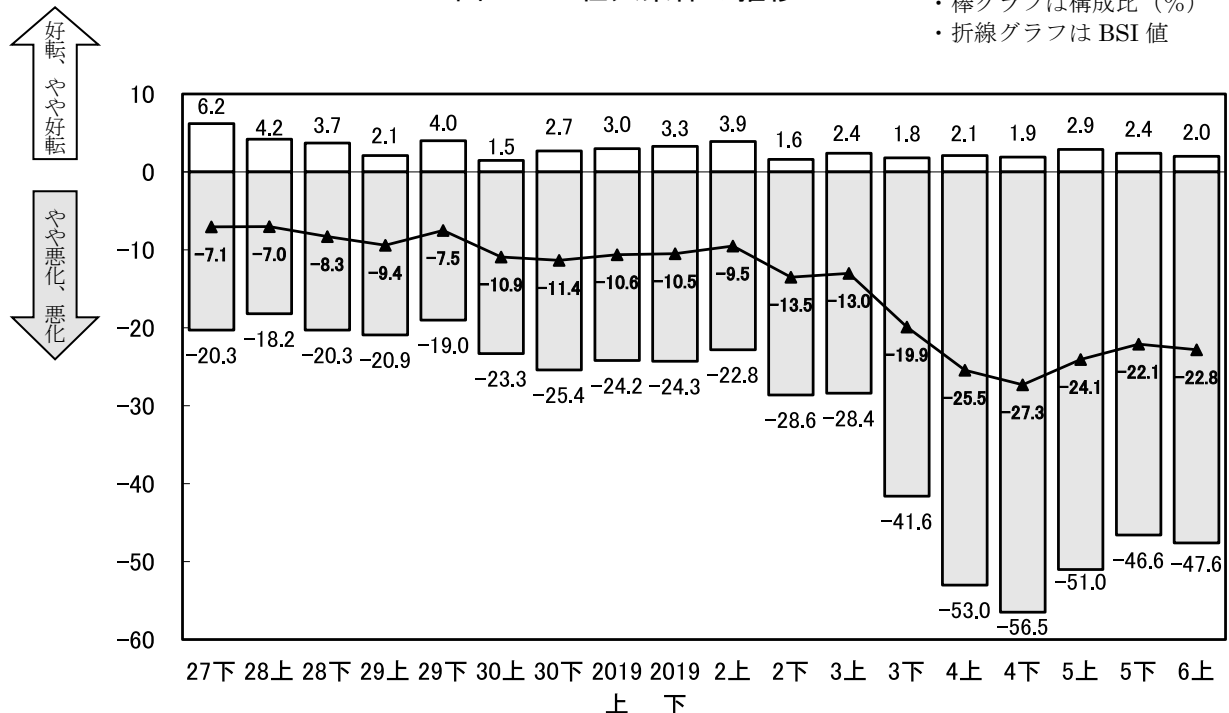
	仕入条件DI			今期と前期との比較 (③-②)
	前々期 ①令和5年 1月~6月	前期 ②令和5年 7月~12月	今期 ③令和6年 1月~6月	
全産業	▲48.1 ▲44.3	▲44.2 ▲47.5	▲45.6 ▲45.0	▲1.4 2.5
製造業	▲56.0 ▲45.8	▲41.2 ▲52.0	▲53.2 ▲45.5	▲12.0 6.5
建設業	▲48.1 ▲42.8	▲37.7 ▲38.6	▲40.3 ▲43.1	▲2.6 ▲4.5
卸売業	▲48.4 ▲38.5	▲50.0 ▲50.0	▲47.8 ▲45.5	2.2 4.5
小売業 ※飲食業含む	▲55.5 ▲68.9	▲53.7 ▲62.0	▲49.9 ▲50.0	3.8 12.0
サービス業	▲36.8 ▲29.2	▲47.0 ▲50.0	▲47.5 ▲54.2	▲0.5 ▲4.2

DI=好転(高い)の割合-悪化(低下)の割合

▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

図-7 仕入条件の推移



5 設備投資（表－6 参照）

(1) 今期の動向

今期に設備投資を実施した企業は、27.4%（252 企業中 69 企業）と前期の 25.1%（331 企業中 83 企業）と比べ、2.3 ポイントの増加となった。

業種別では、建設業・卸売業・小売業で増加、製造業・サービス業で減少となった。小規模企業では、建設業・小売業で増加、卸売業はほぼ横ばい、製造業・サービス業で減少となっている。

(2) 来期の計画

全産業中、来期に設備投資を予定している企業は、29.0%と今期実績値27.4%と比べ、1.6ポイントの増加となった。

業種別では、製造業・卸売業・サービス業で増加、建設業・小売業で減少の見通しとなっている。

表－6 設備投資実施企業割合

	設備投資実施企業割合			今期と前期との比較 (③－②)	設備投資の予定 来期 ④令和6年 7月～12月	今期と来期予定との比較 (④－③)
	前々期 ①令和5年 1月～6月	前期 ②令和5年 7月～12月	今期 ③令和6年 1月～6月			
全産業	26.1	25.1	27.4	2.3	29.0	1.6
	19.5	17.2	15.0	▲ 2.2	14.3	▲ 0.7
製造業	42.0	51.0	31.9	▲ 19.1	44.7	12.8
	16.7	24.0	9.1	▲ 14.9	13.6	4.5
建設業	22.8	15.9	19.3	3.4	12.3	▲ 7.0
	20.6	14.0	15.9	1.9	9.1	▲ 6.8
卸売業	9.7	8.3	13.0	4.7	30.4	17.4
	0.0	10.0	9.1	▲ 0.9	9.1	0.0
小売業 ※飲食業含む	25.9	22.4	38.9	16.5	27.8	▲ 11.1
	24.1	10.0	20.0	10.0	10.0	▲ 10.0
サービス業	26.5	26.5	23.7	▲ 2.8	27.1	3.4
	25.0	33.3	8.3	▲ 25.0	20.8	12.5

▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

6 資金繰りの動向（表－7、図－8 参照）

(1) 今期の動向

全産業の資金繰りDIは、今期▲10.3と前期▲12.1に比べ、1.8ポイントの改善となった。業種別では、卸売業・小売業で改善、製造業・建設業・サービス業で悪化となった。小規模企業では、製造業・卸売業・小売業で改善、建設業ではほぼ横ばい、サービス業で悪化となっている。

(2) 来期の見通し

全産業の見通しDIは、▲9.5と今期の資金繰りDI ▲10.3に比べ、ほぼ横ばいの見通しとなった。
業種別では卸売業・サービス業で改善、製造業・建設業・小売業で悪化の見通しとなった。小規模企業でも同じく、卸売業・サービス業で改善、製造業・建設業・小売業で悪化の見通しとなっている。

表-7 資金繰り

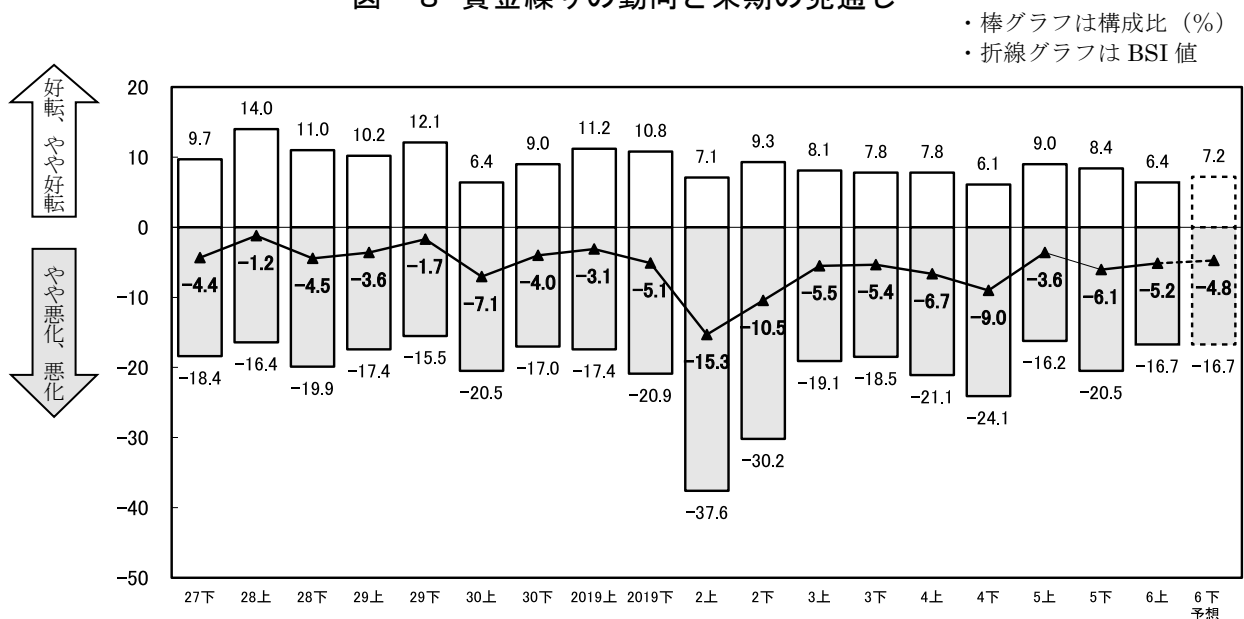
	資金繰りDI			今期と前期との比較 (③-②)	見通しDI	今期と来期の見通しとの比較 (④-③)
	前々期 ①令和5年 1月~6月	前期 ②令和5年 7月~12月	今期 ③令和6年 1月~6月		来期 ④令和6年 7月~12月	
全産業	▲ 7.2	▲ 12.1	▲ 10.3	1.8	▲ 9.5	0.8
	▲ 10.4	▲ 14.6	▲ 12.9	1.7	▲ 9.2	3.7
製造業	▲ 22.0	▲ 15.7	▲ 19.1	▲ 3.4	▲ 23.4	▲ 4.3
	▲ 33.3	▲ 44.0	▲ 36.4	7.6	▲ 41.0	▲ 4.6
建設業	▲ 3.7	▲ 5.9	▲ 8.8	▲ 2.9	▲ 12.3	▲ 3.5
	▲ 6.4	▲ 7.0	▲ 6.8	0.2	▲ 9.1	▲ 2.3
卸売業	▲ 6.5	4.1	8.7	4.6	13.1	4.4
	▲ 15.4	10.0	18.2	8.2	27.3	9.1
小売業 ※飲食業含む	▲ 9.2	▲ 23.9	▲ 13.8	10.1	▲ 22.2	▲ 8.4
	▲ 13.8	▲ 28.0	▲ 20.0	8.0	▲ 25.0	▲ 5.0
サービス業	▲ 4.3	▲ 13.2	▲ 17.0	▲ 3.8	▲ 3.4	13.6
	▲ 8.3	▲ 10.0	▲ 33.3	▲ 23.3	0.0	33.3

DI=好転（高い）の割合-悪化（低下）の割合

▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

図-8 資金繰りの動向と来期の見通し



7 借入の動向（表－8参照）

全産業の借入難易度DIは、今期 15.1 と前期 13.7 に比べ、1.4 ポイントの改善となった。小規模企業では、今期 4.5 と前期 5.3 と比べ、ほぼ横ばいとなった。

業種別では、建設業・卸売業・サービス業で改善、製造業、小売業で悪化となった。小規模企業では、卸売業・小売業で改善となっている。

表－8 借入の難易度

	借入難易度DI			今期と前期との比較 (③－②)
	前々期 ①令和5年 1月～6月	前期 ②令和5年 7月～12月	今期 ③令和6年 1月～6月	
全産業	15.1	13.7	15.1	1.4
	4.5	5.3	4.5	▲ 0.8
製造業	16.1	17.2	0.0	▲ 17.2
	0.0	▲ 7.7	▲ 30.0	▲ 22.3
建設業	22.2	12.9	23.3	10.4
	11.5	12.5	10.0	▲ 2.5
卸売業	15.8	25.0	36.4	11.4
	16.7	16.7	100.0	83.3
小売業	3.6	10.7	6.2	▲ 4.5
※飲食業含む	▲ 36.4	▲ 6.2	0.0	6.2
サービス業	13.0	5.0	16.7	11.7
	16.7	12.5	0.0	▲ 12.5

DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

8 借入予定、借入希望先、借入資金の使途予定（図－9参照）

全産業中、来期に借入を予定している企業は、252 企業中 44 企業で全体の 17.5% と前期 19.0% (331 企業中 63 企業) と比べ、1.5 ポイントの減少となった。

借入希望先では、全産業の民間金融機関希望は 79.5% と前期 77.8% と比べ 1.7 ポイントの増加、公的金融機関は 13.6% と前期 17.5% と比べ、3.9 ポイントの減少となった。

借入資金の使途予定では、運転資金 61.4% (前期 55.6%)、設備資金 36.4% (前期 36.5%) となっている。

図-9-① 借入予定

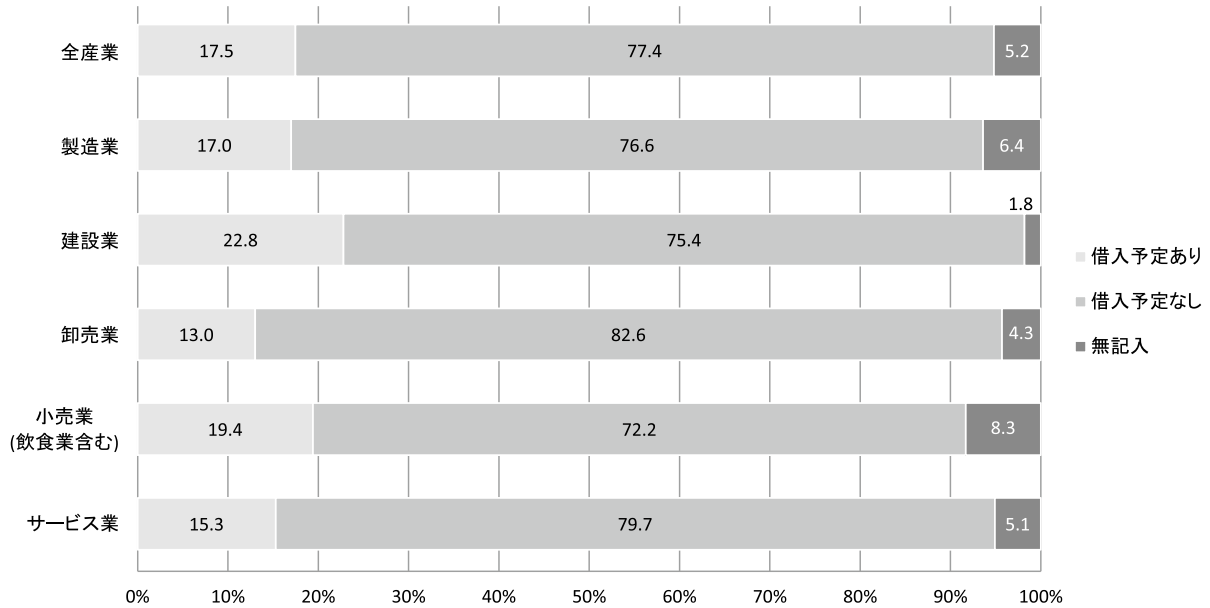


図-9-② 借入希望先

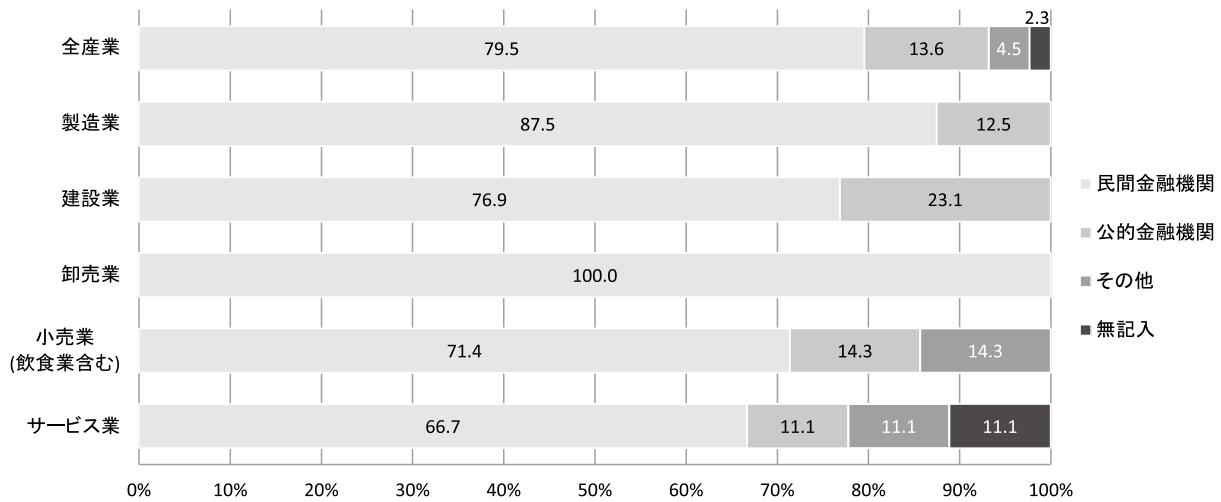
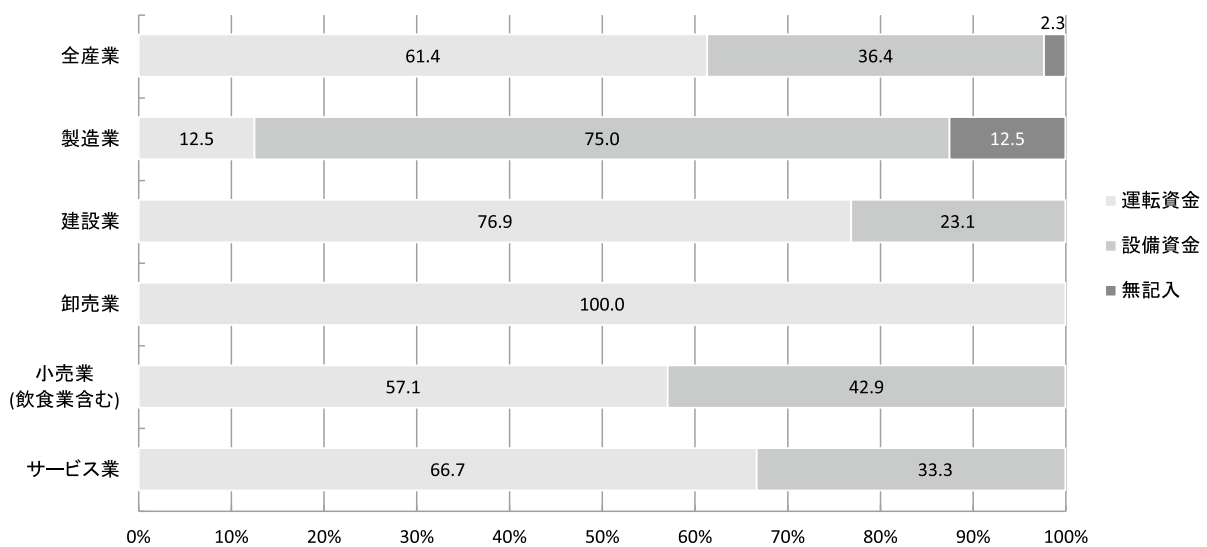


図-9-③ 借入資金の用途予定



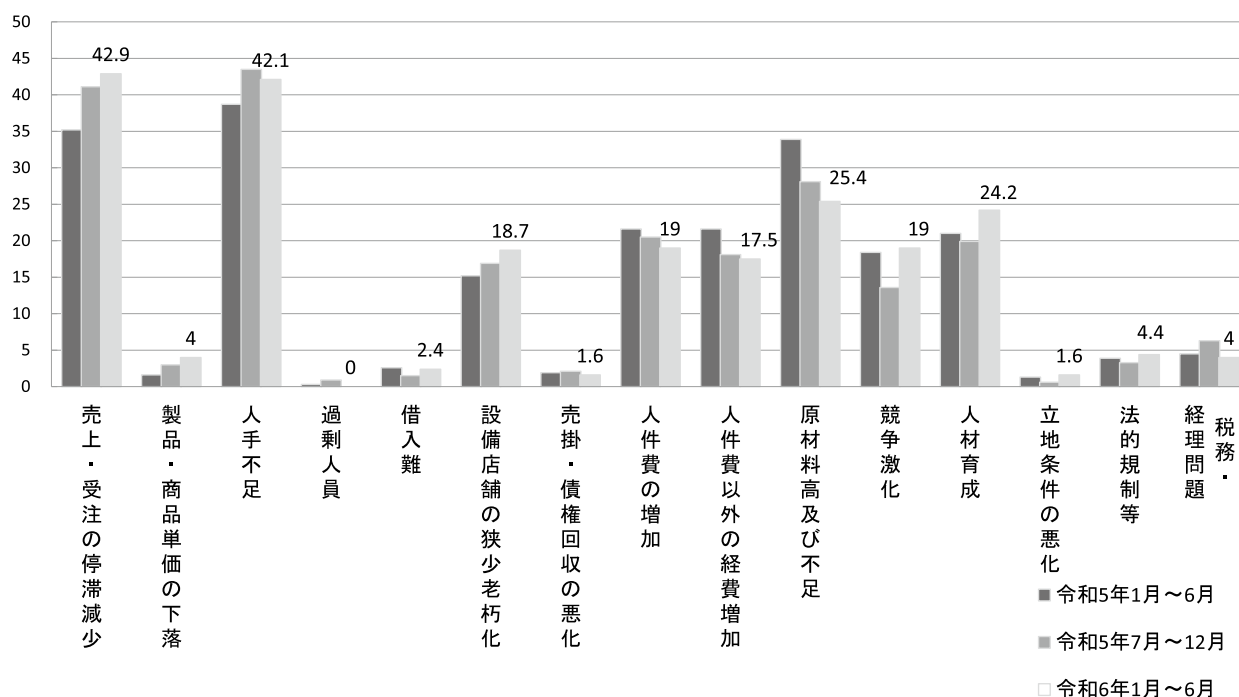
9 経営上の問題点（3項目まで選択）（図-10、表-9参照）

全産業の経営上の問題点は、「売上・受注の停滞減少」が最も多く42.9%（前期41.1%）、次いで「人手不足」42.1%（前期43.5%）、「原材料高及び不足」25.4%（前期28.1%）となり、前期2位の「売上・受注の停滞減少」が僅差で5期ぶりに1位となった。

業種別においては、製造業・卸売業・小売業では「売上・受注の停滞減少」、建設業・サービス業で「人手不足」が最も多くなった。「売上・受注の停滞減少」・「人手不足」は5業種すべてで上位となり、業種を問わず地域の産業全体の課題といえる。「原材料高及び不足」については、前期と比べて減少したものの依然として高い割合で推移している。サービス業では「人材育成」が33.9%で3位（前期17.6%・7位）になるなど、同1位の「人材不足」と併せて適切な人材の確保が難しい状況などが窺える。

図-10 経営上の問題点（全産業）

（単位：％）



表－9 経営上の問題点

(単位：%)

業種	順位	前期 令和5年7月～12月期			今期 令和6年1月～6月期		
		1位	2位	3位	1位	2位	3位
業 種 別	全産業	人手不足 43.5	売上・受注の停滞減少 41.1	原材料高及び不足 28.1	売上・受注の停滞減少 42.9	人手不足 42.1	原材料高及び不足 25.4
	製造業	売上・受注の停滞減少 47.1	人手不足 (前回4位) 37.3	原材料高及び不足 人材育成(前回4位) 31.4	売上・受注の停滞減少 55.3	原材料高及び不足 36.2	人手不足 27.7
	建設業	人手不足 56.5	売上・受注の停滞減少 43.5	原材料高及び不足 29.0	人手不足 63.2	売上・受注の停滞減少 35.1	原材料高及び不足 29.8
	卸売業	人手不足 50.0	売上・受注の停滞減少 競争激化 25.0(同率2位)	原材料高及び不足 (前回4位) 人材育成(前回6位)	売上・受注の停滞減少 43.5	人手不足 原材料高及び不足 30.4	競争激化 人材育成 26.1
	小売業 ※飲食業含む	売上・受注の停滞減少 44.8	原材料高及び不足 38.8	人手不足 28.4	売上・受注の停滞減少 52.8	人手不足 36.1	原材料高及び不足 30.6
	サービス業	人手不足 44.1	売上・受注の停滞減少 41.2	人件費の増加 25.0	人手不足 40.7	売上・受注の停滞減少 39.0	人材育成 (前回7位) 33.9

津地区の景況調査票

令和6年7月

※各設問に対して該当するものに○をして下さい。

I. 企業の概要

1 業種 (主たるもの1つ)

製造業	1. 食料品	2. 繊維品	3. 機械製品	4. 金属製品	5. 木材木製品
建設業	6. 化学製品	7. 土石業	8. 印刷・出版	9. その他	
卸売業	10. 土木工事	11. 建築工事	12. その他		
小売業	13. 食料品	14. 繊維・身の回り品	15. その他		
飲食業	16. 繊維・身の回り品	17. 食料品	18. 家具・日用品	19. 電気製品	20. その他
サービス業	21. 飲食店	22. 美容・理容	23. ホテル・旅館	24. 自動車整備	25. 不動産
交通運輸業	26. その他	27. 交通運輸	28. その他		

2 常時使用従業員数(会社の役員・家族従業員・パートを除く)

1. 0～5人	2. 6～20人	3. 21～50人	4. 51～100人	5. 101人以上
---------	----------	-----------	------------	-----------

II. 企業の経営状況について

3 現状について…令和6年1～6月の業況は前年同期に比べてどうでしたか。

1. 良	2. やや良	3. 変わらない	4. やや悪	5. 悪	6. 悪化
------	--------	----------	--------	------	-------

理由:

4 今後の見通しについて…令和6年7～12月の業況は前年同期に比べてどうなると思いますか。

1. 良	2. やや良	3. 変わらない	4. やや悪	5. 悪	6. 悪化
------	--------	----------	--------	------	-------

理由:

5 売上状況について…令和6年1～6月の売上は前年同期に比べてどうでしたか。

1. 増加	2. やや増加	3. 変わらない	4. やや減少	5. 減少	6. 悪化
-------	---------	----------	---------	-------	-------

6 売上の見通しについて…令和6年7～12月の売上は前年同期に比べてどうなると思いますか。

1. 増加	2. やや増加	3. 変わらない	4. やや減少	5. 減少	6. 悪化
-------	---------	----------	---------	-------	-------

7 利益状況について…令和6年1～6月の利益は前年同期に比べてどうでしたか。

1. 増加	2. やや増加	3. 変わらない	4. やや減少	5. 減少	6. 悪化
-------	---------	----------	---------	-------	-------

8 販売条件(単価・決済方法)について…令和6年1～6月は前年同期に比べてどうでしたか。

1. 好転	2. やや好転	3. 変わらない	4. やや悪化	5. 悪化	6. 悪化
-------	---------	----------	---------	-------	-------

9 仕入条件(単価・決済方法)について…令和6年1～6月は前年同期に比べてどうでしたか。

1. 好転	2. やや好転	3. 変わらない	4. やや悪化	5. 悪化	6. 悪化
-------	---------	----------	---------	-------	-------

10 設備投資について

令和6年1～6月の実績	令和6年7～12月の予定
1. 行った	1. 予定あり
2. 行わない	2. 予定なし

11 資金繰りの現状について…令和6年1～6月は前年同期に比べてどうでしたか。

1. 好転	2. やや好転	3. 変わらない	4. やや悪化	5. 悪化	6. 悪化
-------	---------	----------	---------	-------	-------

12 資金繰りの見通しについて…令和6年7～12月は前年同期に比べてどうなると思いますか。

1. 好転	2. やや好転	3. 変わらない	4. やや悪化	5. 悪化	6. 悪化
-------	---------	----------	---------	-------	-------

13 借入の現状について…令和6年1～6月はどうでしたか。(借入された方のみ)

1. 容易	2. 普通	3. 困難
-------	-------	-------

14 借入予定はどうか…(令和6年7～12月)

1. 予定している	2. 予定していない
-----------	------------

14-① 借入先は、どこを希望されますか。(主たるもの一つ)

1. 民間金融機関	2. 公的金融機関	3. その他
-----------	-----------	--------

14-② 資金使途は何を予定されていますか。(主たるもの一つ)

1. 運転資金	2. 設備資金
---------	---------

15 現在経営上で、困っている問題点は何か。あれば3つ以内で選んでください。

1. 売上・受注の停滞減少	6. 設備・店舗の狭小老朽化	11. 競争激化
2. 製品・商品単価の下落	7. 売掛・債権回収の悪化	12. 人材育成
3. 人手不足	8. 人件費の増加	13. 立地条件の悪化
4. 過剰人員	9. 人件費以外の経費の増加	14. 法的規制等(緩和を含む)
5. 借入難	10. 原材料高及び不足	15. 税務・経理問題

16 その他困っている問題・御意見等があれば御記入ください。

特に人手不足、賃上げ対応、エネルギー価格や物価の高騰などによる影響、国・県などの支援策の活用状況や、今後行政へ希望する経済対策などがあれば御記入ください。

御協力ありがとうございました。

津地区の景況調査 No. 84

令和6年9月発行

■ 編集 津商工会議所中小企業相談所

■ 発行 津商工会議所

(本所)

〒514-0033 津市丸之内2-9-14

TEL 059-228-9141 FAX 059-228-7317

(久居支所)

〒514-1135 津市久居本町1-3-47-1

TEL 059-255-2343 FAX 059-256-3665



GREEN PRINTING JFPI

P-B10216

この印刷製品は、環境に配慮した
資材と工場で製造されています。